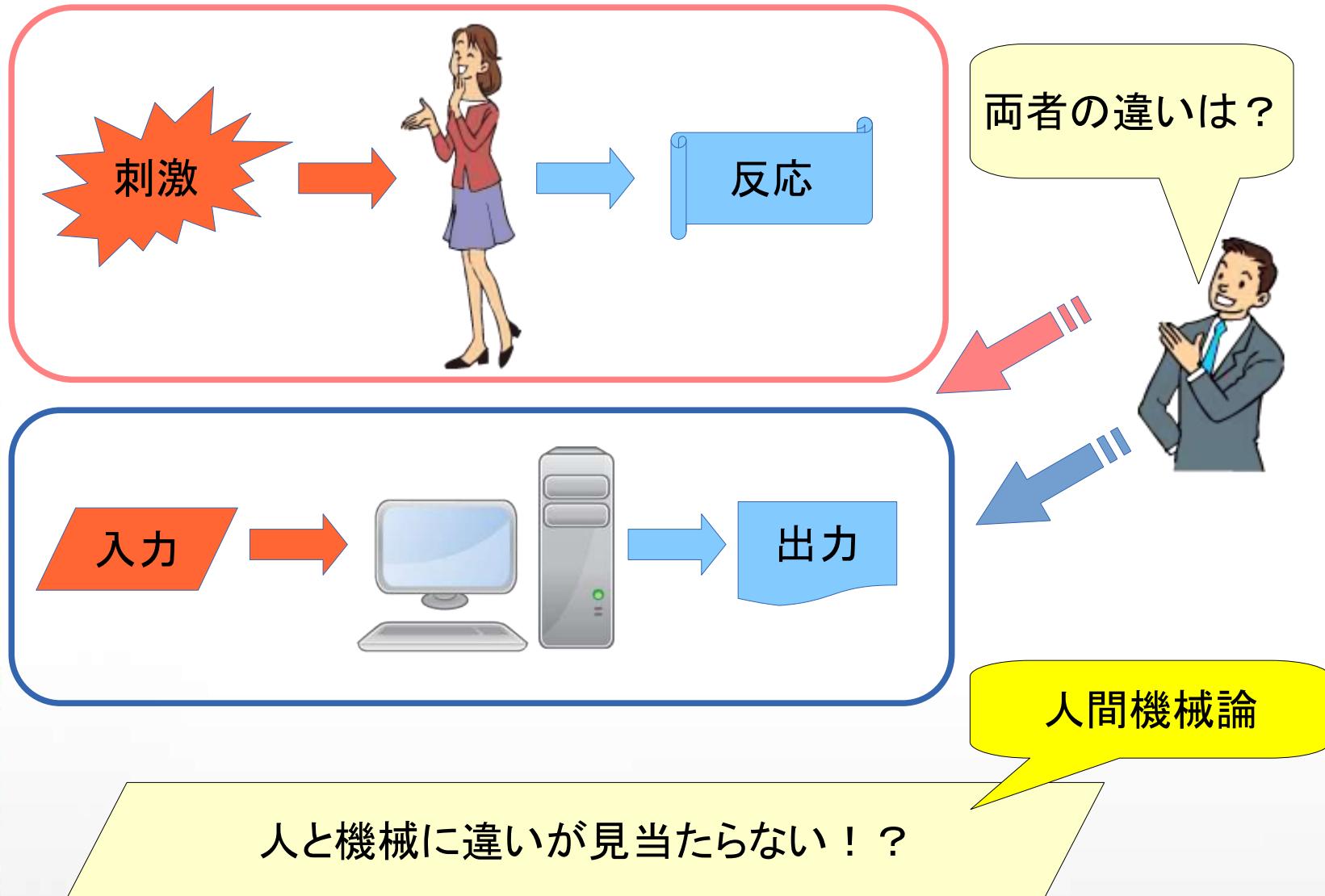


「基礎情報学」の教育的見地からの魅力

- 主観の重視(アンチ人間機械論)
- コミュニケーション能力とは？

埼玉県立大宮武蔵野高等学校 中島 聰

客観的に人と機械を観察すると…



客観性を疑う

- 我々は各種の知覚を通して外界を認識している。その知覚は客観的なのだろうか？

錯視、錯聴

- 情報は知覚によって認識される。つまり客観的でない。さらに、その情報がもたらす意味はどうだろうか？

逃げろ！

同じ情報でも、
それがもたらす意味は異なる

捕まえろ！



情報(知覚)



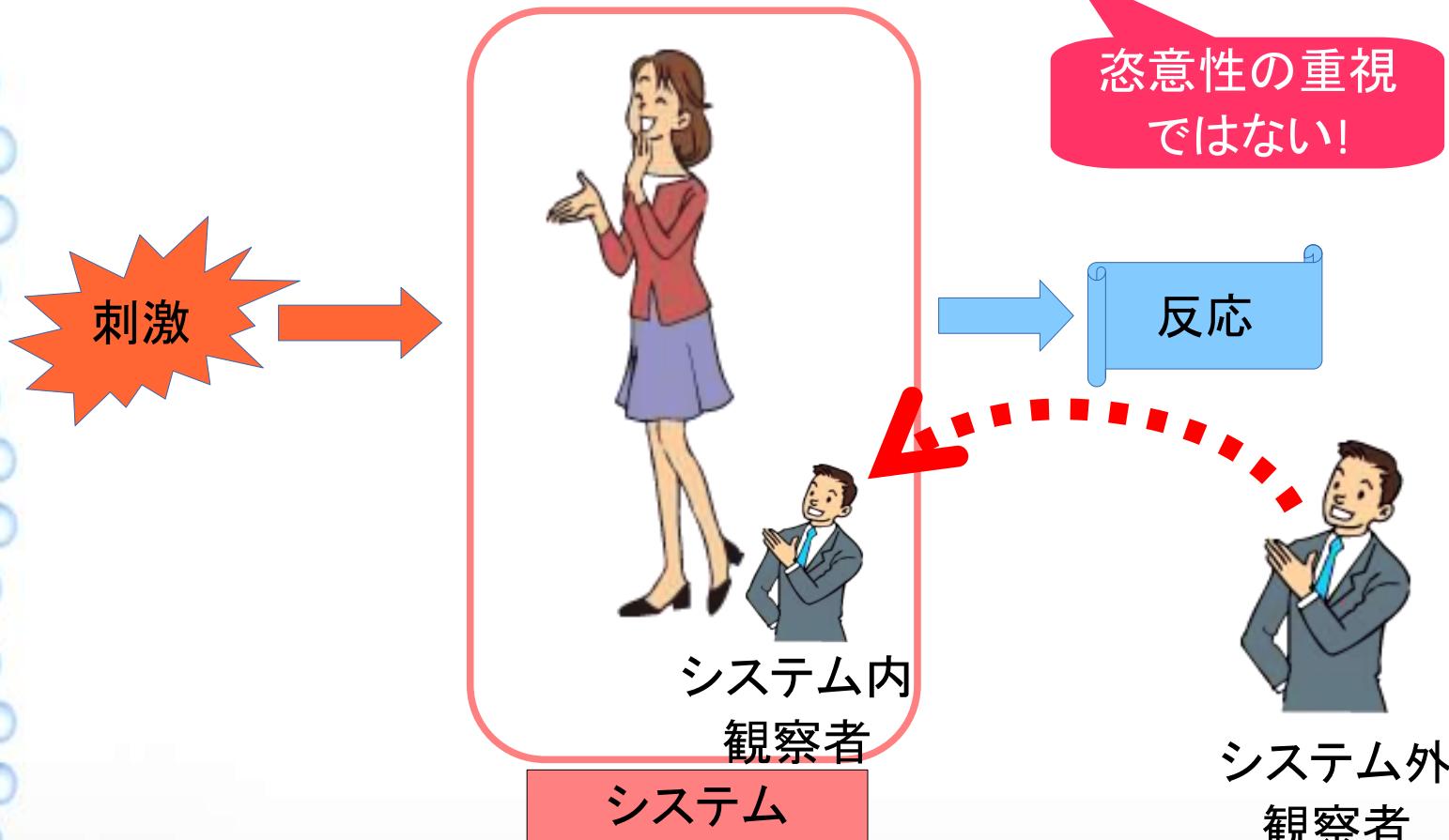
情報(知覚)



情報とは意味作用を起こすもの

情報がもたらす意味は主観的に構築される。

意味を重視すること＝主観を重視すること



観察者の視点をシステムの外側から内部に移し、
システムを内部からシステムの主観に従って観察する。

システムを内部から観察すると違いが分かる



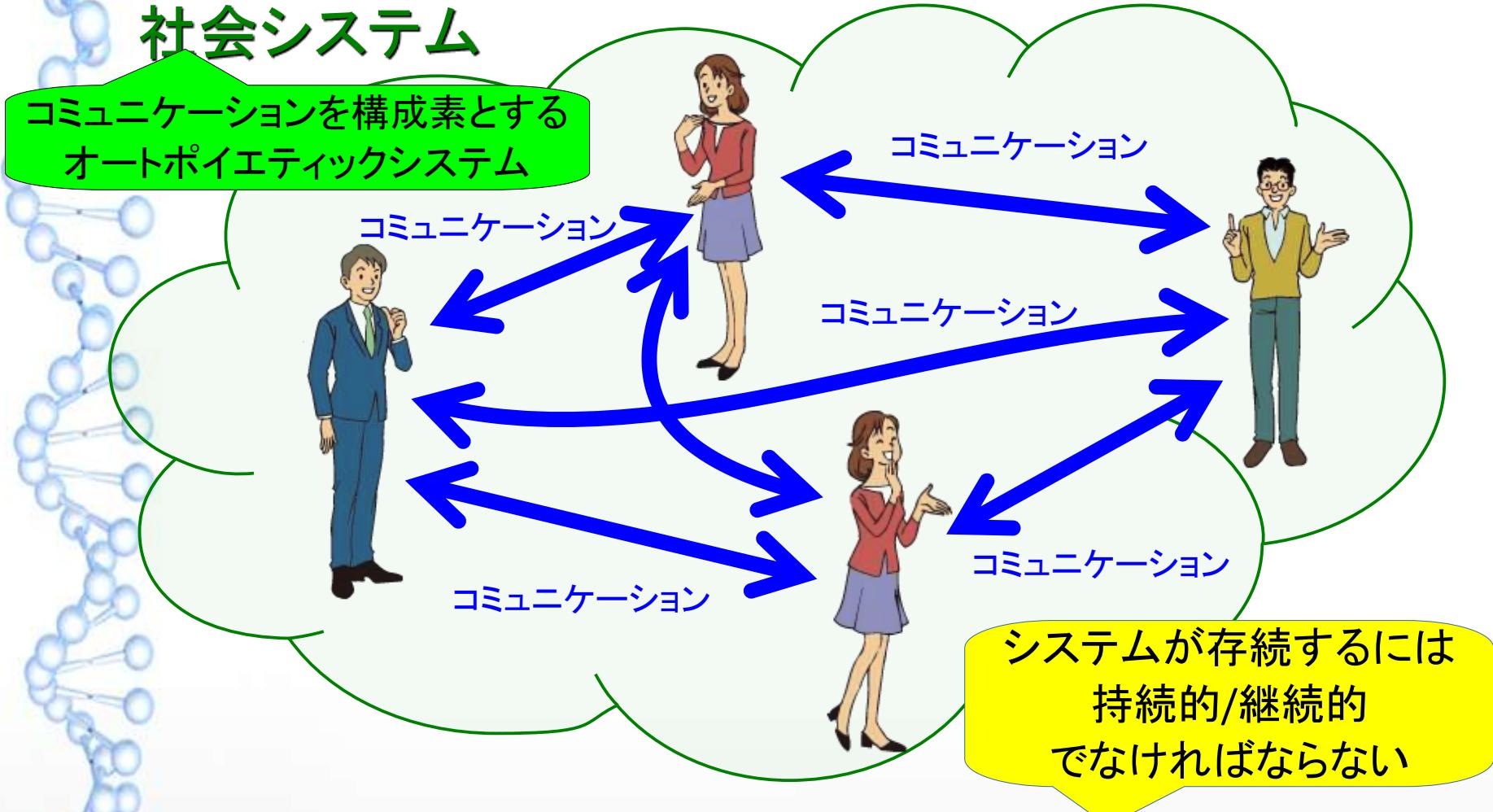
オートポイエティックシステム



アロポイエティックシステム

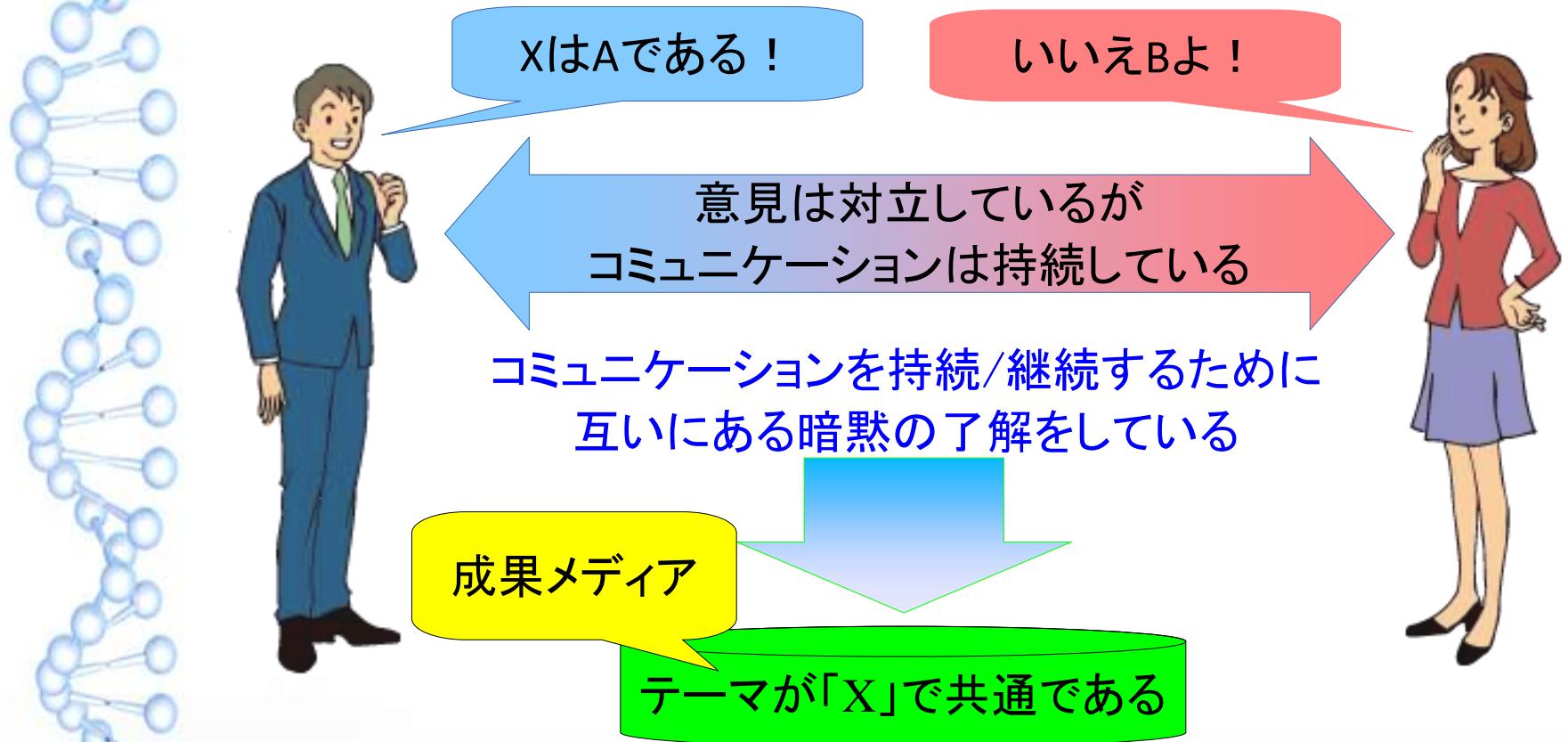
コミュニケーションとは

社会システム



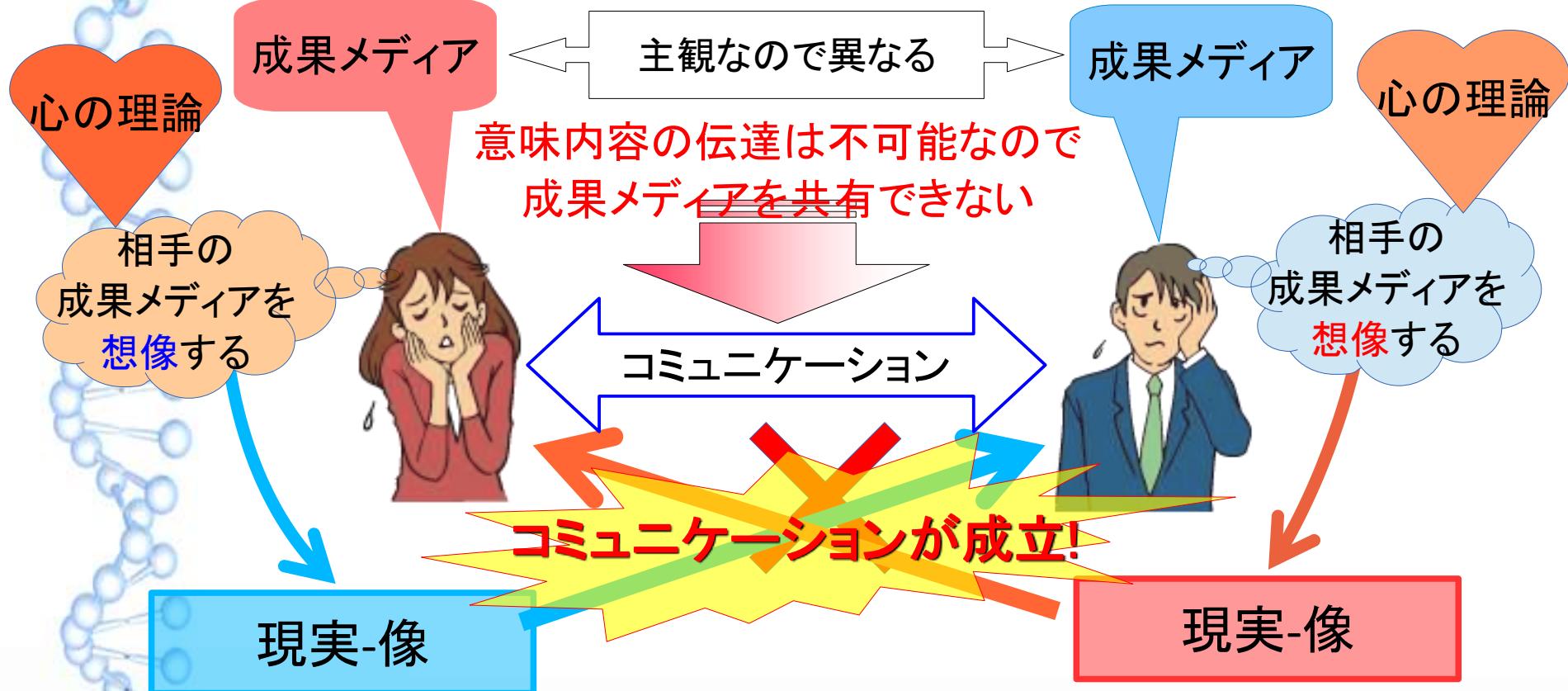
コミュニケーションとはオートポイエティックシステムである
社会システムの構成素

コミュニケーションが持続/継続する条件



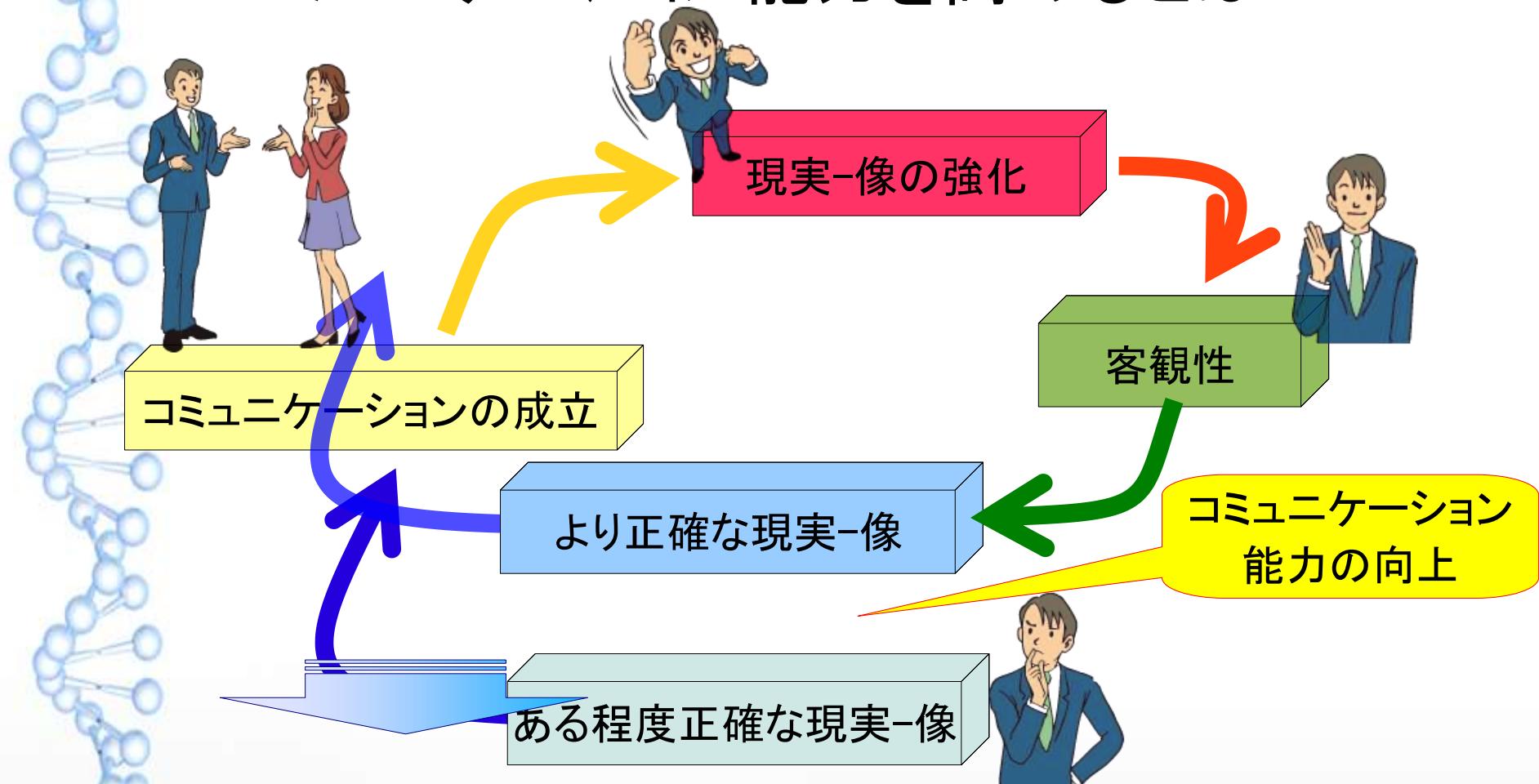
コミュニケーション能力とは、「**共通の成果メディアを持つこと**」、
「**相手の成果メディアを自分のものにすること**」である

でも、情報で意味内容は伝達されないから…

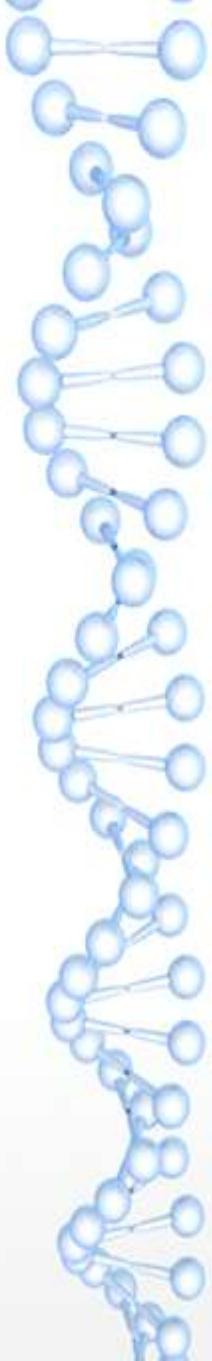


コミュニケーション能力とは、
相手の成果メディアに近い「現実-像」を想像できる能力である。

コミュニケーション能力を高めるとは



この循環を螺旋状に向上させることである。



ご清聴ありがとうございました。